

健康セミナー

『老健ってどんなところ？』

宮崎江南病院附属介護老人保健施設
(旧サンビュー宮崎) 支援相談員



本日の流れ

- 介護老人保健施設とは？
- どんな方が利用できるの？
- どの位、利用できるの？
- 費用は？
- 施設紹介

介護老人保健施設とは？

- 介護保険施設の3施設（特養・老健・介護療養型医療施設）の中の1つである
- 上記以外には、グループホーム、有料老人ホーム等の居住系施設がある
- 在宅復帰施設、在宅ケア支援施設



リハビリをして自宅に帰ることが目的

本日の流れ

- 介護老人保健施設とは？
- **どんな方が利用できるの？**
- どの位、利用できるの？
- 費用は？
- 施設紹介

どんな方が利用できるの？

- 介護保険を申請して要介護1～5の認定を受けた方
(要支援1～2は利用不可)
- 病状が安定していて、入院治療の必要のない方
- リハビリが必要な方
(例：骨折後、脳梗塞後、自宅にいて足腰が弱くなった)

利用までの流れ

申し込み（見学）



面接



判定会議



契約・利用開始

本日の流れ

- 介護老人保健施設とは？
- どんな方が利用できるの？
- どの位、利用できるの？
- 費用は？
- 施設紹介

どの位、利用できるの？

- 概ね3ヶ月～6ヶ月

(入所後、3ヶ月間は毎日、リハビリスタッフによる訓練を受けることができる)

- 自宅に帰れない場合は、次の施設等が決まるまで

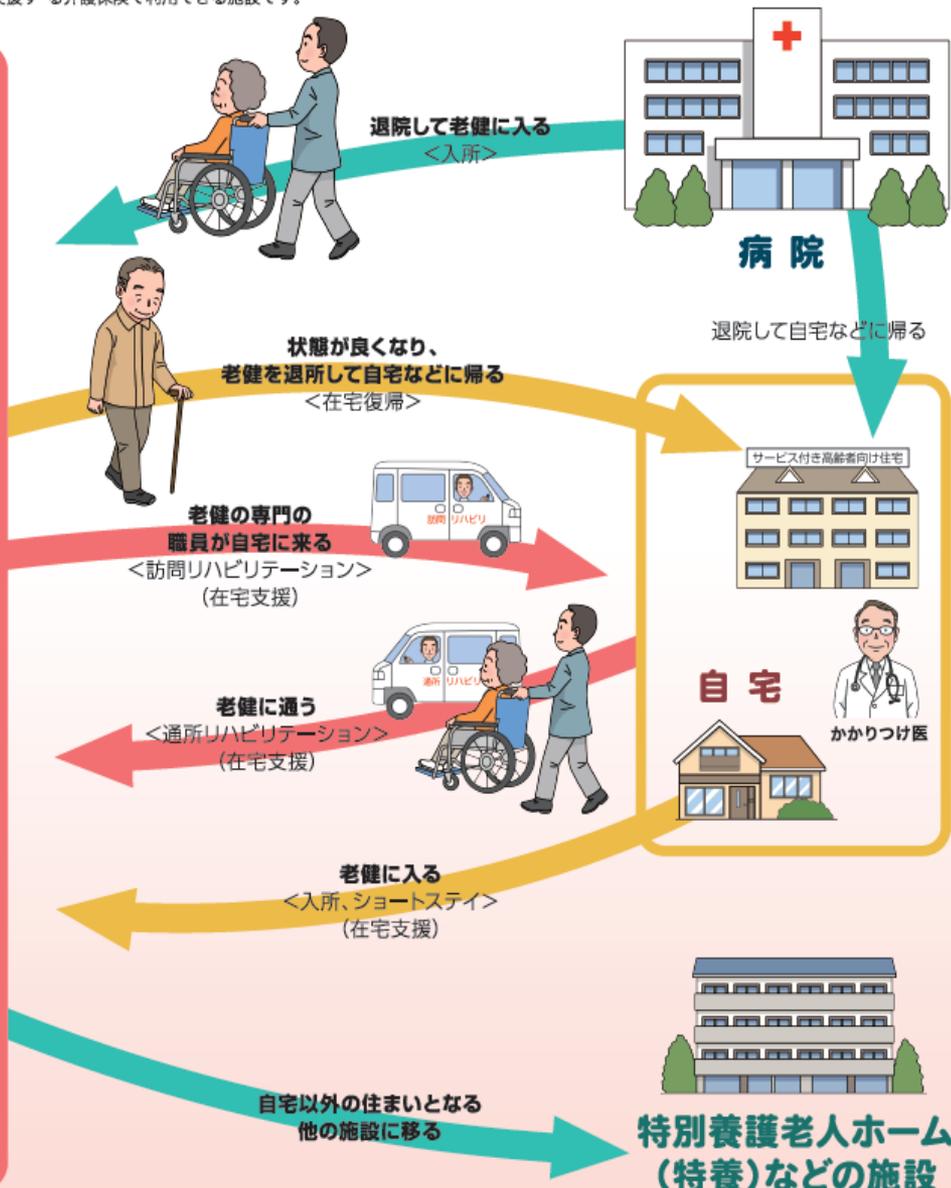
- 病状によっては、施設での看取りも可能

老健ってどういう施設だろう？

老健とは 老健は、医療、看護、介護からリハビリテーションまで、さらには、栄養管理などのサービスを提供して、障害のある方や高齢の方など、利用者本人・ご家族が安心して在宅生活を続けられるよう支える介護保険で利用できる施設です。



さまざまな専門知識・技術を持った施設スタッフや協力スタッフがチームで利用者さんの生活を支えます



老健はいろいろな使い方ができる!

老健のいろいろな使い方 老健には、お住まいの地域で暮らし 続けるための、さまざまなサポート体制が整っています。ひとりひとりの生活に合わせたサポートを行いますので、ぜひ老健を活用してください。



状態を見ながら、
必要な期間、
継続して
入所する



入所して認知症の集中的な
リハビリテーション
を受ける



自宅から老健の
通所リハビリテーション
(デイケア)に通う



※デイケアとデイサービスは異なるサービスです
デイケアは、医師・リハビリテーション専門職が関与し、
リハビリテーションを提供するサービスです。

自宅で老健の
訪問リハビリ
テーション
を受ける



介護をする家族が、介護に疲れた際に、
ショートステイを利用する



老健で最期の
時を過ごす



特養の入居待ちの間、老健に入所する



※老健は、65歳以上の要介護認定(要介護1~5)を受けた方で、病状が安定していて入院治療の必要がなく、リハビリテーションを必要とされる方が利用できます。
※お住まいの地域の老健によっては対応が難しいケースもあるため、ご利用を検討される際には一度ご相談ください。

1か月以上の入所や短い期間の入所(ショートステイ)、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーションなどのサービスを、すべて提供できるのは老健だけです。

老健で提供されるサービスってどのようなもの？

「できること」を多くするためのサービス

老健は、利用者さんの「今できること」を少しでも多くする施設です。たとえ今はできないことでも、「こうすればできるのではないか」という視点からいるいるな職員が工夫し、できることを増やすことで、より良い暮らしになることを目指します。

今できること



老健で行われるリハビリテーション

老健で提供されるリハビリテーションは、さまざまな職種がチームで行う「生活期のリハビリテーション」と「専門職が提供するリハビリテーション」の2種類に分けられます。

生活期のリハビリテーション

老健では、医師やリハビリテーション専門職の指導のもと、お風呂やお食事、トイレの場面など、生活のなかのすべての動作を、よりできるようにするための訓練として行うものです。職員は、時には手を出さずに見守り、利用者さんが自分でできそうなことはできるだけ自分でできるよう手助けして、少しでもできることを増やしていきます。



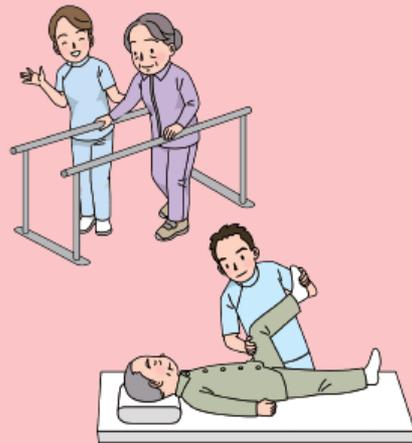
専門の職員が提供するリハビリテーション

専門的な知識と技術を持った職員によるさまざまなリハビリテーションプログラムが行われます。

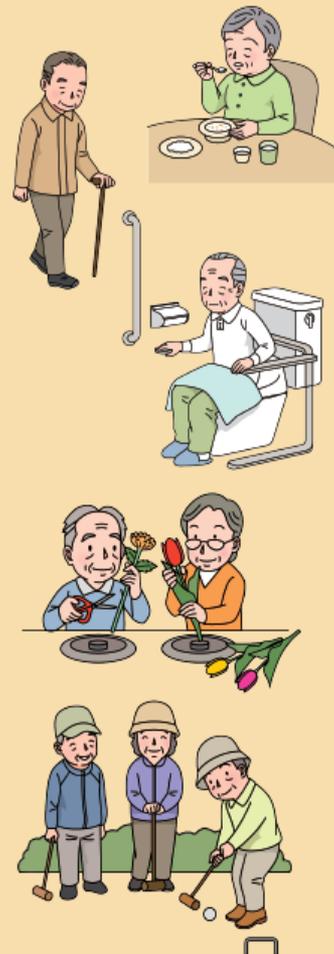
認知症の方に対して 短い期間に集中して行う リハビリテーション



短い期間、集中的にからだの機能を 上げるためのリハビリテーション



工夫すれば できること



老健で受けることのできる医療

毎日服用しているお薬の調整、老健の医師や看護職員による発熱、腹痛、風邪などの対応もできます。さらに、お看取りが可能な施設もあります。



本日の流れ

- 介護老人保健施設とは？
- どんな方が利用できるの？
- どの位、利用できるの？
- 費用は？
- 施設紹介

費用は？

- 要介護度、負担割合(1割又は2割)、世帯の課税状況、収入、お部屋の種類(個室か大部屋)によって異なる
- 医療費(お薬等)、オムツ代は費用に含まれる

費用は？

○ 例1：個室（1割）

7万円台～16万円台

○ 例2：大部屋（1割）

6万円台～11万円台

本日の流れ

- 介護老人保健施設とは？
- どんな方が利用できるの？
- どの位、利用できるの？
- 費用は？
- 施設紹介

施設概要

○ 開設年月日	平成10年11月2日
○ 構造	鉄筋コンクリート造地上5階
○ スタッフ	施設長、副施設長、看護師 介護福祉士、介護員、PT、OT ST、管理栄養士、CM、相談員 事務員 他
○ 定員	入所80名 通所50名
○ 療養室	個室16室、2床室2室、4床室15室

個室



2床室



4床室



食堂



入所フロア浴室



事務所



在宅介護セミナー



集団リハビリ



レクリエーション



たまには、ベランダで



納涼祭



もちつき



個別リハビリ





最後に

当施設は、利用者の「お家に帰りたい」を全力で支援します。そのために、多職種で連携して在宅復帰支援に取り組んでいます。

興味が湧いた、見学したいなど、何でも構いません・・・

いつでも
お待ちしております！！

